

## 理学療法科実績 (2018 年～2022 年)

### —論文—

#### 【装具・ロボット】

研究者名	タイトル	雑誌名
石黒正樹, 畠中泰彦	荷重応答期における股関節伸展モーメントのアシストが脳卒中片麻痺者の歩行に及ぼす影響について	鈴鹿医療科学大学紀要；2020；第 26 号：162-164
石黒正樹, 岡元信弥, 戸田海渉, 早野充浩, 野末琢馬, 田島資子, 近藤穰, 小川鉄男, 齋藤恒一, 畠中泰彦	股関節伸展アシスト型歩行支援機 ACSIVE を用いた荷重応答期における股関節伸展モーメントのアシストが脳卒中片麻痺者の歩行に及ぼす影響について	日本義肢装具学会誌；2020；第 36 巻 2 号：146-149
石黒正樹, 田島資子, 藤井敦, 船木麻理南, 戸田海渉, 浅井梢子, 日比野新, 竹本拓, 足立浩, 長尾沙織	要支援脳卒中者に対する無動力歩行支援機 ACSIVE の有用性の検討	名古屋市総合リハビリテーション事業団研究紀要；2021；第 3 号：66-71
石黒正樹, 岡元信弥, 戸田海渉, 早野充浩, 野末琢馬, 近藤穰, 小川鉄男, 齋藤恒一, 畠中泰彦	歩行支援機 ACSIVE による歩行練習が脳卒中片麻痺者 1 例の歩行に及ぼす運動学習効果の運動力学解析	日本義肢装具学会誌；2021；37 巻 4 号：307-313

【高次脳機能障害】

研究者名	タイトル	雑誌名
伊藤寛之,江西一成	高次脳機能障害者の身体活動量に関する研究 ～身体活動量と神経心理学検査成績との関係～	星城大学大学院研究論文集；2020：137-163
岡元信弥,佐藤晃,早野充浩,西出有輝子,長野友里	高次脳機能障害者の歩行自立度と神経心理学的 検査との関係	愛知県理学療法学会誌；2022；第34巻1号：1-7

【医療機関外リハ】

研究者名	タイトル	雑誌名
辻朋浩,近藤穰,中川有花,荒井茉莉奈,田島資子, 小川鉄男,日比野新	入院患者に対し,居宅を訪問して医療機関外訓練を 実施する時期についての検討	名古屋市総合リハビリテーション事業団研究 紀要；2021；第3号：78-84

【内部障害】

研究者名	タイトル	雑誌名
中川有花,成田ひとみ,武田泰子,萩原康仁,日比野新	内部障害者の住宅改造ニーズに関する予備的研究 ～当院心大血管リハビリテーション対象疾患患者 へのアンケートより～	名古屋市総合リハビリテーション事業団研究 紀要；2021；第3号：12-16

【脳血管障害】

研究者名	タイトル	雑誌名
生田旭洋,石黒正樹,岡元信弥,伊藤寛之,若泉賢也, 辻朋浩,石田和人,佐藤千香子	A型ボツリヌス治療後の斜面板を使用した立位 訓練と機能的電気刺激が歩行能力に与える影響	愛知県理学療法学会誌；2022；第34巻2号 ：70-75

—外部発表—

【装具・ロボット】

研究者名	タイトル	学会名
石黒正樹,岡元信弥,戸田海渉,早野充浩,野末琢馬, 近藤穰,小川鉄男,齋藤恒一,畠中泰彦	歩行支援機 ACSIVE を用いた荷重応答期の股関節 伸展モーメントのアシスト効果 -脳卒中者 1 例での検討-	第 34 回 東海北陸理学療法学会 (2018 年 10 月 28 日)
石黒正樹,岡元信弥,戸田海渉,早野充浩,野末琢馬, 近藤穰,小川鉄男,齋藤恒一,畠中泰彦	荷重応答期における股関節伸展モーメントの アシストが脳卒中者の歩行に及ぼす影響について	第 34 回 日本義肢装具学会 (2018 年 11 月 11 日)
田島資子,熊澤暢宏,小山総市朗,田辺茂雄	外骨格型ロボットによるトレッドミル歩行時の 歩行特性に視覚フィードバックが与える影響 -健常者による予備的検討-	第 36 回 日本私立医科大学理学療法研究会 (2018 年 11 月 25 日)
齋藤恒一,石黒正樹,山中元樹,山口和輝,伊藤和寛, 中俣孝昭,畠中泰彦	無動力歩行支援機 ACSIVE が片麻痺者の歩行に 及ぼす影響 -伸展アシストと屈曲アシストの比較-	臨床歩行分析研究会 (2019 年 9 月 28 日)
石黒正樹,岡元信弥,戸田海渉,早野充浩,野末琢馬, 近藤穰,小川鉄男,齋藤恒一,畠中泰彦	歩行支援機 ACSIVE による歩行練習が脳卒中 片麻痺者 1 例の歩行に及ぼす運動学習効果の 運動力学解析	第 17 回 日本神経理学療法学会 (2019 年 9 月 29 日)

## 【HAL】

研究者名	タイトル	学会名
<u>田島資子,辻朋浩,伊藤寛之,鈴木美紗,近藤穰,</u> <u>小川鉄男</u>	HAL®医療用下肢タイプによりA D Lの満足度と活動範囲が改善した1症例	第34回 日本義肢装具学会学術大会 (2018年11月11日)
<u>田島資子</u>	当院における歩行運動処置の運用	第1回 中部HAL研究会 (2018年11月14日)
<u>田島資子</u>	ロボットスーツHALの運用と今後の取り組み	名古屋市立大学リハビリテーション 医学分野集団会 (2019年3月3日)
鹿島崇人, <u>田島資子</u> ,勝本夏海,堀場充哉, <u>小川鉄男</u> , 植木美乃	成人脊髄性筋萎縮症 typeIII症例に対する ヌシネルセン髄注治療後の歩行観察	第17回 日本神経理学療法学術大会 (2019年9月29日)
<u>田島資子,辻朋浩,伊藤寛之,鈴木美紗,宇井瑞希,</u> <u>近藤穰,小川鉄男</u>	当院における歩行運動処置の現状と今後の課題	第58回 全国自治体病院学会 (2019年10月25日)

## 【ボツリヌス療法】

研究者名	タイトル	学会名
<u>田島資子,辻朋浩,近藤穰,稲垣亜紀,堀本佳彦,</u> <u>小山総市朗,田辺茂雄</u>	ボツリヌス毒素と理学療法の併用が座位保持と 移乗動作能力に与える影響	第59回 日本神経学会学術大会 (2018年5月25日)
<u>野末琢馬,石黒正樹,岡元信弥,辻朋浩,近藤穰,</u> <u>稲垣亜紀,堀本佳彦</u>	反復性経頭蓋磁気刺激にボツリヌス毒素療法及び 理学療法の併用を複数回施行した1例	第60回 日本神経学会学術大会 (2019年5月24日)
<u>若泉賢也,生田旭洋,岡元信弥,石黒正樹</u>	ボツリヌス治療と機能的電気刺激の併用が 立位バランスに与える影響 ～重心動揺計を用いた足圧中心の検討～	第38回 東海北陸理学療法学術大会 (2022年10月29日)

【rTMS】

研究者名	タイトル	学会名
<u>岡元信弥,野末琢馬,石黒正樹,辻朋浩,近藤穰,稲垣亜紀</u>	回復期脳卒中患者における反復性経頭蓋磁気刺激と理学療法併用による歩行・筋緊張への影響	第9回 Stimulation Therapy 研究会 in 福井 (2018年8月25日)
<u>野末琢馬,石黒正樹,岡元信弥,近藤穰,辻朋浩,稲垣亜紀</u>	反復性経頭蓋磁気刺激後の理学療法が歩行能力に及ぼす影響	第34回 東海北陸理学療法学術大会 (2018年10月27.28日)
<u>堀本佳彦,林絵美,稲垣亜紀,野末琢馬,森田勝,近藤泰子,飯田昭彦,田島稔久,日比野敬明,蒲澤秀洋</u>	反復経頭蓋磁気刺激による片麻痺患者治療の 大脳糖代謝におよぼす影響	第60回 日本神経学会学術大会 (2019年5月25日)
<u>生田旭洋,石黒正樹,田島資子,岡元信弥,辻朋浩,小川鉄男,佐藤千香子,稲垣亜紀,堀本佳彦</u>	重度片麻痺患者に対する下肢 rTMS(repetitive Transcranial Magnetic Stimulation)と集中的理学療法が歩行能力に与える影響	第62回 日本神経学会学術大会 (2021年5月21日)
<u>生田旭洋,石黒正樹,田島資子,岡元信弥,辻朋浩,佐藤千香子,稲垣亜紀,堀本佳彦</u>	下肢 rTMS を1年間で2回施行した重度片麻痺患者における歩行能力の経時的変化	第3回 日本ステイミュレーションセラピー学会学術大会 (2021年10月21日)
<u>生田旭洋,石黒正樹,岡元信弥,若泉賢也、辻朋浩,佐藤千香子,稲垣亜紀,堀本佳彦</u>	高頻度反復性経頭蓋磁気刺激 (rTMS) と集中的理学療法が歩行能力に与える影響	第63回 日本神経学会学術大会 (2022年5月21日)

【運動器】

研究者名	タイトル	学会名
<u>若泉賢也,伊藤寛之,田島資子,石黒正樹,辻朋浩</u>	右人工股関節全置換術後より脚長差および右坐骨神経麻痺を呈し補高によって歩行能力の改善が得られた一症例	第37回 東海北陸理学療法学術大会 (2021年10月31日)

【脳血管障害】

研究者名	タイトル	学会名
<u>生田旭洋,石黒正樹,岡元信弥,伊藤寛之,若泉賢也,辻朋浩,小川鉄男,佐藤千香子</u>	A型ボツリヌス治療後の斜面板を使用した立位訓練と電気刺激が歩行能力に与える影響	第30回 愛知県理学療法学会学術大会 (2022年4月23日)
<u>伊藤寛之,岡元信弥,生田旭洋,石黒正樹</u>	機能的電気刺激を併用した歩行練習が脳卒中患者の歩容と歩行能力に及ぼす影響 -ABAデザインによる検討-	日本神経理学療法学会 (2022年10月15日)
<u>岡元信弥,伊藤寛之,生田旭洋,石黒正樹</u>	脳卒中片麻痺患者の歩容に着目して 2チャンネルの機能的電気刺激を行った1症例	第38回 東海北陸理学療法学会学術大会 (2022年10月30日)
<u>阿部圭佑,清水隆司,伊藤寛之,石黒正樹</u>	パーキンソン病患者のすくみ足に改善を認めた1症例 -下肢協調運動障害に着目して-	第38回 東海北陸理学療法学会学術大会 (2022年10月30日)
<u>角友華,伊藤寛之,清水隆司,石黒正樹</u>	脳梗塞発症後、離床時間の拡大に難渋した症例 -腰部痛に着目して-	第38回 東海北陸理学療法学会学術大会 (2022年10月30日)

【心臓・腎臓リハ】

研究者名	タイトル	学会名
<u>中川有花,松尾麻友,日比野新,近藤穰,成田ひとみ</u>	心大血管リハビリテーション患者のQOLと身体機能との関係 ～在宅生活復帰時に必要な支援とは～	第24回 日本心臓リハビリテーション学会学術集会 (2018年7月14,15日)
<u>中川有花,近藤穰,武田泰子</u>	CKDを既往にもつ高齢者で長期入院により廃用を来した患者の在宅復帰支援	第10回 腎臓リハビリテーション学会学術集会 (2020年2月22日)
<u>田島資子,辻朋浩,向田悦子,小川有紀,佐藤晃,若泉賢也,近藤穰,藤田裕美,白滝龍昭,成田ひとみ</u>	高齢者における運動耐容能評価としてのTotal Heart Beat Indexの妥当性	第5回 日本循環器理学療法学会学術大会 (2021年8月28日)

【管理・運営】

研究者名	タイトル	学会名
石黒正樹,宇井瑞希,辻朋浩,萩原康仁,小川鉄男	理学療法科における学術活動および業務改善に関する体制づくりについて-現状と課題の報告-	日本地域理学療法学会・日本支援工理学療法学会・日本理学療法教育学会・日本理学療法管理研究会 合同学術大会 2021 (2021年12月4日)

【障害者自立支援施設】

研究者名	タイトル	学会名
鈴木美紗,石黒正樹,福井樹理,柏木晴子,林春江,西出有輝子,松尾稔,辻朋浩,小川鉄男	障害者支援施設における脳卒中者の実用的移動能力分類の推移	第30回 愛知県理学療法学会学術大会 (2022年4月23日)
石黒正樹,福井樹理,林春江,西出有輝子,小木曾将史,福岡良太,杉山奈美枝,松尾稔	障害者支援施設における自立訓練の多職種連携について：効果測定からみた課題	日本リハビリテーション連携科学学会 (2023年3月11日)

—書籍—

著者	書籍名	出版社
岡元 信弥 名古屋市総合リハビリテーションセンター (なごや高次脳機能障害支援センター) 編集；稲葉健太郎,長野友里	高次脳機能障害のある人に”伝わる説明”便利帖 (P68-71,74-75)	中央法規 (2023年)

—研修・講習—

講師・演者名	標題	主催者
<u>石黒正樹</u>	障害福祉サービス 訓練等給付について	愛知県理学療法士会 職能局 小児・障がい福祉部 (2021年7月10日)
<u>宇井瑞希</u>	令和3年度 名古屋市各区保健センター 難病患者医療生活相談事業	名古屋市保健所守山保健センター保健予防課 (2021年12月7日)
<u>角友華</u>	症例発表「脳梗塞発症後、離床時間の拡大に難渋 した症例 ～腰部痛に着目して～」	愛知県理学療法士会 生涯学習部 (2022年1月23日)
<u>阿部圭佑</u>	症例発表「Parkinson 患者におけるすくみ足改善 を目的に、下肢協調性に着目して介入を行った 症例」	愛知県理学療法士会 生涯学習部 (2022年1月23日)
<u>佐藤晃</u>	患者等搬送乗務員講習	名古屋市消防局 (2022年1月24日)
<u>宇井瑞希</u>	令和4年度神経難病患者・家族のつどい	守山保健センター (2022年10月7日)
<u>石黒正樹</u>	就労支援における理学療法	愛知県理学療法士会 (2022年12月4日)
<u>鈴木美紗</u>	失語症者向け意思疎通支援養成講習会	愛知県 (2022年12月17日)
<u>戸田海渉</u>	介護が必要な患者の移動や体位変換要領	名古屋市消防局 (2023年1月23日)
<u>識名満希子</u>	歩く 健康寿命は歩ける身体作りから！！	名古屋市総合リハビリテーションセンター事業団 (2023年2月7日)



## —外部との共同—

担当者名	課題名称	共同機関
加藤慎一郎,大塚雅大,日比野文昭,香川貴宏, <u>向田悦子</u> , <u>石黒正樹</u> , <u>識名満希子</u> , <u>鈴木光久</u> , <u>花實隆歩</u> , <u>小川智樹</u> , <u>大河原裕貴</u> , <u>筒井哲朗</u> , <u>市村美生子</u>	令和4年度「障害者スポーツ推進プロジェクト (障害者スポーツ用具活用促進事業)」	名古屋市スポーツ市民局スポーツ振興室 株式会社松本義肢製作所 (2023年1月15日～2月26日)

(事業団職員は下線)